

中野区社会福祉協議会 2017(平成 29)年度 事業報告

社協会員及び区民のみなさまには、中野社協への財政的支援をはじめ福祉活動へのご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

中野社協は、「一人ひとりがいきいきと暮らすために」を基本理念に区民のみなさんや様々な団体と協力しながら、共に支え合う仕組みづくりを進めています。昨年度も、「社会的孤立を生まない人と人がつながる地域づくり」をスローガンに、様々な取り組みを行いました。

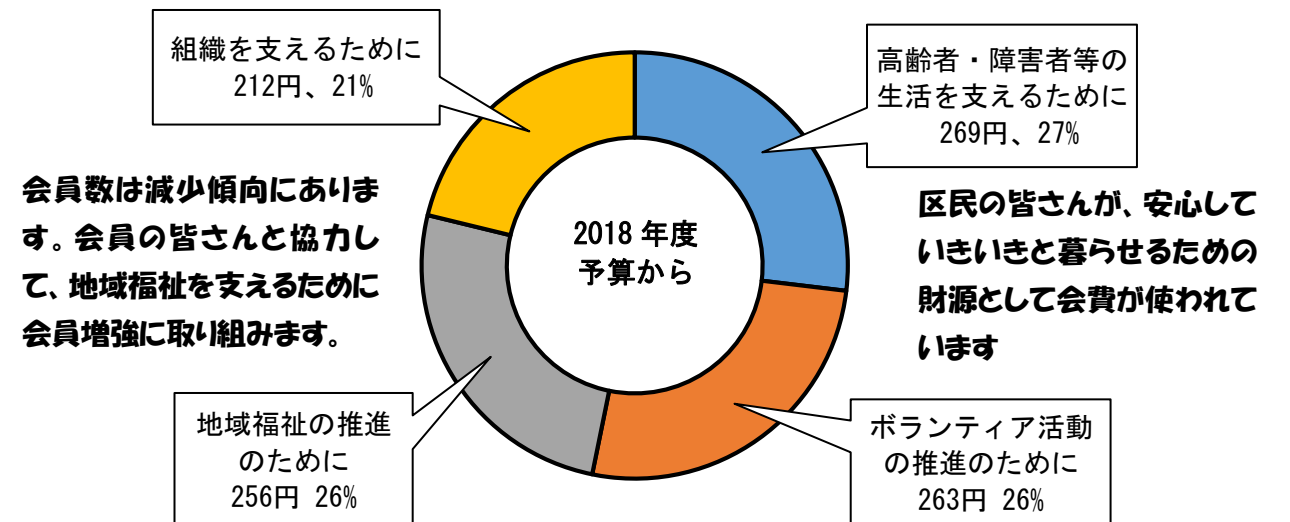
昨年度の取り組みのご報告をさせていただくと共に、

今年度も変わらぬご支援をお願いします。



みなさんの会費・寄付金の使い道

あなたの1,000円をこのように使わせていただきます



<2017 (平成 29) 年度会員数>

| | 会員数 | 会費(千円) |
|-------------------|-------|--------|
| 普通会員(個人、商店など) | 2,739 | 3,601 |
| 団体会員(町会・自治会、施設など) | 217 | 2,224 |
| 特別会員(個人、企業など) | 113 | 1,144 |
| 合計 | 3,069 | 6,969 |

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

フェイスブック随時更新中
ぜひ、ご覧下さい

〒164-0001 中野区中野5-68-7スマイルなかの

Tel.5380-0751 Fax.5380-0750 <http://www.nakanoshakyo.com>

社会的孤立を生まない人と人がつながる地域づくりを目指して

～2017(平成29)年度 重点的な取り組みについて～

地域の様々な福祉課題をみんなで解決していくために

2015(平成27)年度から「福祉何でも相談」の窓口を設置してから、様々な相談が寄せられています。相談内容は、多岐にわたりすぐに解決に至らないものもあります。社協だけではなく、地域で活動している団体や区内の福祉施設等、様々な団体がこうした解決しにくい課題に取り組んでいます。

1 団体では難しい課題も多く多くの団体が一緒に取り組むことで、困ったときに声をかけあえる地域が広がっていきます。これからも、「福祉何でも相談」の充実と地域のネットワークづくりを進めていきます。

<2017(平成29)年度 福祉何でも新規相談実績>

| 収入や生活費について | 生活困窮について | 仕事探しや就職について | ごみ屋敷や住まいについて | 病気・健康・障がいについて | 福祉サービスについて | 地域の社会資源について | ひきこもり・不登校について | 家族との関係について | 地域との関係について | その他 |
|------------|----------|-------------|--------------|---------------|------------|-------------|---------------|------------|------------|-----|
| 27 | 7 | 11 | 27 | 32 | 37 | 20 | 13 | 14 | 9 | 43 |

多様な居場所の広がりネットワークづくりを進めています

中野社協では、地域の情報を収集し、341団体を掲載した「地域の居場所情報一覧」を作成しました。地域に多様な居場所が広がることにより孤立防止につながっています。様々な居場所づくりに取り組む団体との情報交換会も開催し、同じ地域で活動する団体同士のつながりができました。

また、区内全域で子どもの貧困課題(学習支援・子ども食堂)の居場所づくりに取り組む団体が増えてきています。「こどもほっとネット in なかの」というネットワークを立ち上げ、「中野区の子どもの食堂・学習支援活動マップ」を作成しました。



地域活動に参加するきっかけづくりを進めています

新たな地域活動の担い手発掘や人材養成を目的に、年間を通じて50講座を実施しました。町会の回覧板等で広く広報した結果受講者が昨年度より増加しました。この講座をきっかけにボランティアや協力会員等へ登録し活動を始めた方も出ています。



※2018(平成30)年度も50講座で実施します。

中野社協ホームページ又は中野社協窓口でプログラムを見ることができます。

区内社会福祉法人とのネットワークづくり



区内の社会福祉法人が運営する福祉施設の協力を頂き、「社会資源情報カード」を作成しました。実際に、地域の団体に会議用のスペースやサロンのスペースを貸したり、勉強会の講師の協力をしたりと活動をしています。昨年度は、「社会資源情報カード概要版」を作成し、貸出し物品やスペースごとに一覧化しました。

※社会資源情報カードは、中野社協のホームページ又は中野社協の窓口で見ることができます。

中野社協 2017(平成29)年度の取り組み(各事業の報告)

ほほえみサービス事業

| 家事の内容 | 件数 |
|-------|-------|
| 掃除 | 7,867 |
| 買い物等 | 1,116 |
| 食事の支度 | 2,073 |
| 話し相手 | 25 |
| 洗濯 | 712 |
| 大掃除 | 39 |
| 草むしり | 106 |
| その他 | 511 |

家事援助サービスでは、介護保険制度の対象にはならない同居家族のいる世帯や対象外の場所(玄関・風呂場・トイレなど)の掃除が増加しています。

※介護援助もあります

高齢者困りごと支援事業

| 活動内容 | 件数 |
|------------|----|
| 電球の交換 | 92 |
| 家具や物の移動 | 41 |
| 片付け・整理 | 7 |
| 簡単な掃除 | 8 |
| 簡単な修理・取り付け | 71 |
| その他 | 28 |



ファミリー・サポート事業

| 活動内容 | 件数 |
|-------------------------|-------|
| 保育施設送迎・利用前後援助 | 5,016 |
| 放課後・学校休日などの学童への援助 | 643 |
| 親の短期就労・求職活動中の援助及び外出時の援助 | 2,701 |
| 子どもの習い事等への送迎の援助 | 916 |
| その他(多子児の援助、障害児の送迎他) | 85 |

子育て支援サービスの1つとして周知が進み、新規登録会員は着実に増加しています(利用会員2,353人:前年度より135人増)。一方で協力会員が減少(協力会員318人:前年度より35人減)。病児預かりも増加する中、協力会員の確保が課題です。

病児預かり 563件(昨年度:318件)
(主な病気) 風邪194件、インフルエンザ70件、溶連菌感染症11件、感染性胃腸炎43件、流行性結膜炎23件等

あんしんサポート事業

身寄りのない、協力が得られる親族がいない単身高齢者を対象に、定期的な見守りや日常的な金銭管理や家事援助(ほほえみサービスと連携)をしています。※サービスは有料です。

| 定期訪問 | あんしん電話 | 入院バックお届け | 金銭管理 | 入院時支援 | 死後事務手続き支援 | 遺言書作成支援 |
|------|--------|----------|------|-------|-----------|---------|
| 53件 | 349件 | 1件 | 9件 | 3件 | 0件 | 0件 |



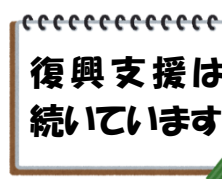
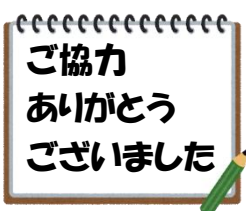
歳末助けあい運動(地域活動いきいき募金)

募金総額 22,004,683円 地域の皆さんの協力により集まりました。

地域の様々な団体への助成金等に活用しています。

<助成金の配分内訳(主なもの)>

- ・町会・自治会が行う地域福祉活動への助成 102団体(7,235,000円)
- ・福祉施設が地域住民とともに実施する地域事業への助成 35施設(1,890,000円)
- ・高齢者、障害者、児童に関するボランティアグループ及び団体の在宅福祉に対する活動費の一部助成 29団体(2,500,000円)



区内避難者への寄り添い支援事業

2011年9月より、区内避難者への「寄り添い支援事業」を行っています。避難された方が、孤立しないよう「サロン活動」や「個別訪問」を中心に支援を行っています。